

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念は全職員に冊子が配布され、理解し浸透できているが、グループホームの理念は馴染みが薄い。昼の各ユニットミーティング時に唱和するでとどまってしまうと深く浸透されていない。	理念について考える際に職員個々の思いや考えに触れる機会を作っていく。	常に利用者本意であり、地域密着型のグループホームとして理念に沿った取り組みができているかユニット会で話し合っていく。	24カ月
2	35	防災訓練は、年3回(日中・夜間・地震想定)実施しているが、いざという時フローチャートが確認できるようになっていない。緊急連絡網にボランティアの名前は入れさせてもらっているが、訓練への参加は依頼していない。	緊急時すぐに確認できるようにフローチャートを配置する。 ※防災訓練へも地域の方に参加協力を求めていく。	フローチャートをユニットごとに目のつく場所へ配置し、いつでも確認できるようにする。運営推進会議にて、防災訓練に参加して頂けないか相談していく。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)